

6 温泉利用施設立入検査

【水質環境科】

県下の温泉の実態を把握し、資源の枯渇、衰退を防止して資源の適性利用を図るため、平成5年11月から6年3月に205源泉（井戸水を含む）の立入検査を行い、そのうち196利用施設について

温度、湧出量、電気伝導度、 Cl^- 、硬度などを測定した。その調査結果は次のとおりである。なお残りの9源泉については静水位などを測定した。

温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 ($^{\circ}C$)	湧出量 (l /分)	電気伝導度 ($\mu S/cm$)	Cl^- (mg/l)	硬度 (mg/l)	主な泉質
	<25 $^{\circ}C$	25~ <42 $^{\circ}C$	42 $^{\circ}C$ ≤ $^{\circ}C$						
岩井	0	0	3	46.4	645	1,931	161.6	628	カルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉
鳥取	0	4	14	45.2	817	4,324	799.7	331	ナトリウム-硫酸塩・塩化物泉
吉岡	0	1	3	46.9	997	614	77.3	46	単純泉
浜村	0	5	14	53.2	1,020	1,429	280.6	206	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
鹿野	0	1	8	61.8	1,029	1,057	277.4	48	単純泉
羽合	0	1	5	54.5	1,714	2,170	589.0	252	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
東郷	0	5	14	75.9	1,137	2,227	595.8	239	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
三朝	0	20	50	50.4	1,799	1,153	298.8	63	単純放射能泉
関金	1	9	8	42.3	410	571	89.6	32	単純放射能泉
皆生	0	1	16	66.1	3,941	14,923	5,345.8	3,885	ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
その他	0	13	0	31.6	1,579	4,551	620.2	521	
計	1	60	135	54.8	14,932				

- (注) 1 泉温、電気伝導度、 Cl^- 、硬度は平均値。
 2 電気伝導度は20 $^{\circ}C$ における測定値。
 3 硬度は $CaCO_3$ に換算したもの。